



# 大野北公民館 利用協通信

## 第35回公民館まつり特集

平成28年6月17～19日

### 楽しいまつり…！

まつり実行委員長 安達 和夫



今年は事情により6月開催となりましたが、雨もまぬがれ、参加者も来場者も大いに楽しんで頂けたと思います。そして今年も準備作業の効率化を工夫して、一段と負担の軽減が図れました。役員、幹事並びに実行委員の方々にお礼申し上げます。来年もよろしくお祈りします。

### 学習会「健康寿命を高めよう」で得した！！

学習部会担当 猪口 敦子

毎年恒例になっている学習会…今年は、市の高齢政策課の出前講座「市内老人ホームの未来は？」と地域包括支援センターの講座「健康寿命を高めよう！」の欲張りな内容となった。

政策課の講師からはクイズを混じえながら、現状とこれからの施策を聞いて、貴重な情報を得た。

「健康寿命を高めよう」では口内健康の大切さ⇒命にもかかわる事から、唾液を出す頬粘膜マッサージやパタカラ体操など、気楽に即実行出来る方法も伝授されて、皆でワイワイと楽しい時間を過ごせた。

「参加して良かった！」との感想も一杯で、今後も大事な課題に楽しく取り組みたい。

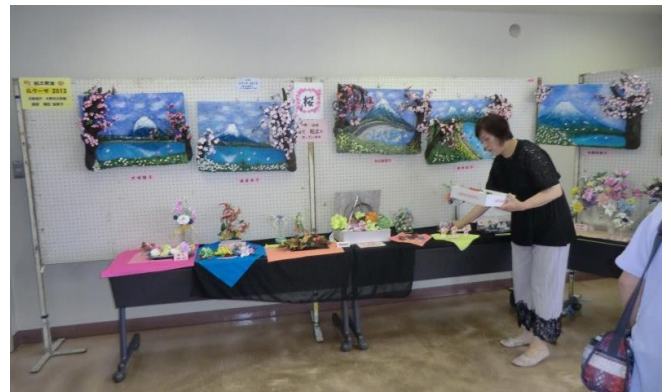
### 展示部門「本年は順調・好評！」

展示部門担当 小林 利恵子

今年は二週間ほど前倒しで実行され、従って、準備・打合せ等も早目に動き出し、若干気忙しい感も有りましたが、年々手際が良くなった事に加え、今年からパネル運搬の台車を導入した御蔭で、労力削減になった事が大きなプラス面でした。

参加グループ・個人の数には23で、例年より若干少な目でしたが、展示室を三階に集中し、レイアウトもゆったり出来たので、良好な環境でした。

参加者同士の交流も良く、作業もスムーズに行なわれ、何よりの成果でした。皆様の協力に感謝します。



### 屋外部門「お店もステージも盛り上がり！」

屋外部門担当 上遠野 イク子

本年の屋外事業も、準備・片付け作業に参加サークルがチャンと参加して頂けて、順調に進められました…エイサーの学生サークルには、本年も協力をして貰って、大いに助かりました⇒お茶位は出した位に。

六月後半の開催でしたから、去年みたいに熱中症に気をを使う事も無く、運営する事が出来ました。模擬店・バザー等は全部で9サークル、何れも盛況、屋外ステージ出演は昨年と同じく3団体(共和中ブラスバンド・桜美林エイサー・守礼三線演奏)が200名ほどの観客相手に演奏・演技を披露して頂き、盛り上がりました！。

来年に向けての改善点としては「もっと椅子を」が挙げられます…ステージの観客が炎天下で立

ち見、ではキツソウに見受けたので！



## 屋内事業「例年の楽しみ・新鮮な楽しみ」

屋内部門担当 猪口 敦子

今年はずっと前倒しの日程となったが、慌ただしい中でも充実した屋内企画が盛り沢山だった(なかには日程が合わず不参加となったサークルも有り)。

「高齢者いきいき体操」での開幕は、いつもながら元気なスタート。その後の企画「親子で遊ぼうコーナー」ではナント、ベビーカーが会場廊下に立ち並び、その整理に追われるほどの盛況だった。39組もの参加は過去最大、公民館が赤ちゃん連れの方々にも知られて来た事は嬉しい。

数年ぶりの企画“楽しく社交ダンス”は午後のひとときをゆったり楽しむ人々で、いい空間が生まれていた。例年通りの企画(健康チェック・お茶会・着付など)は、毎年楽しみにされている方、新しい方との交流の場になっているが、「公民館まつりだ～」と思った！

これからも、公民館活動を地域に還元する場として、サークル同志のジョイントも考えつつ…楽しくやっていきたい。



## 音楽のつどい

音楽のつどい担当 今野 緑

今年は、開催時期が例年より早かったことで、参加サークルにとっては、準備が忙しかつたのではないかと心配しました。結果としては気持ち良く参加して貰えて良かったです。一昨年からはじめたりハーサルも、時間割通りに進んで、良い結果が出て来ました…ただ、ステージの準備には、今ひとつ工夫が必要な所も有ります。

参加して頂いたサークルの男性には「お手伝い有難うございました」と申し上げます、



## 芸能のつどい

芸能のつどい担当 吉田 和代

今年度は、開催日が7月から6月に早まったこと、等からでしょうか、出演者が少し減りました。

以前からの常連出演者は少なくなりましたが、新しい人達の参加も有り、実行委員として協力し合い、混乱もありましたが、どうにか終了できまし



た…楽しく美しい発表も多く、特に若い方々が多勢で踊ってくださったフラダンスはとて見応えがありました。ご出演の皆様・実行委員の皆様ありがとうございました。

心配していた当日の会場セッティングが円滑に進み、着替え・準備の為に、コミュニティ室が割り当てられた事も良かったと思います。

反省点は、一部、連絡の不徹底が発生した事です…申し訳ありません。

来年度も、皆様、早目に準備して頂いて、多数のご参加を検討願います。

## もっと遊びたい！！キッズコーナー

キッズコーナー担当 柴田 孝子

今年も土曜日に、大会議室、和室を使いキッズコーナーが行われました。

大会議室では、木端細工・オセロ・段ボール遊び・魚釣り・作って遊ぼう・マジックショー等コーナーが有り、桜美林大学の学生さん達も大勢ボランティアとしてコーナーを担当してくれました。

子ども達は頭・手足・体全体を使い、いろいろなコーナーを回り楽しんでいました。

また、和室では、キッズ囲碁教室・怪獣を作ろう・ビデオで「受動喫煙防止」を呼びかけるコーナーが有り、囲碁を覚えてもらう子ども達がたくさんいました。

毎年ながら、どのコーナーも時間が足りなく、遊び足りない子どもが居ますが、毎年キッズコーナーが出来る事はとても嬉しい・楽しい事です。



## 美味しい！わかめうどんの販売です！

料理部門 うどん処担当 大野 みどり

今年は「のれん」も新調し11時に開店です。

「男性が料理を楽しむ会」「わかかな会大野北」「わかかな会淵野辺」「撫子倶楽部(和菓子作成)」の4団体が担当しました。

一番大切な汁は男性が料理を楽しむ会が作ったレシピをもとに「男性が料理を楽しむ会」と「わかかな会大野北」とで作りました。トッピング担当は二つのわかかな会で手際良く行き、今年も無事に250食売り切りました。

正味三時間のうどん処ですが、お客様は「美味しかった」「つゆが美味しい」と綺麗に食べていただき私達も楽しい時間でした。

今までに培ったレシピと手順マニュアルも出来ております。来年は料理部門だけではなく興味がある方はお手伝いをお願いします



## チャリティ募金、有難うございました！

5回目の義援金募集を行い、総額 46,763 円の募金を頂くことが出来ました。この中に、公民館を利用しているサークル等から拠出して頂いたもの、及び利用サークル協議会がバザー売り上げの一部を提供した分が含まれています。この募金は熊本県（熊本地震）：36,763 円、岩手県大船渡市（東日本大震災）：10,000 円、義援金としてお届けいたしました。（まつり実行委員会）

## 利用協バザー、ご協力感謝！

皆さまから物品をご提供頂き、利用協バザーも収益をあげることが出来ました。うち 5,000 円は義援金に拠出し、残額は利用協の運営資金として活用させていただきます。有難うございました。（利用サークル協議会）